

5 三重県地球温暖化対策推進計画（チャレンジ6）における二酸化炭素の部門別目標削減量

本県では、平成12年3月に策定した「三重県地球温暖化対策推進計画（チャレンジ6）」に基づき、2010年までに三重県全域から排出される温室効果ガスの排出量を1990年比6%削減することを目標として、確実な排出削減を図るための対策を実施することとしています。

< 温室効果ガスの2010年における目標削減量 >

部 門	2010年 排出量（見込み） （千t-C）	2010年排出削減量（千t-C）		
		排出目標量 6%削減達成	削減量 排出量 - 排出目標量	排出目標量 1990年
二酸化炭素 排出量				
エネルギー転換	192	123	69	1.03
産業部門	4,615	3,805	810	0.91
運輸部門	1,537	981	556	1.00
民生部門	1,380	732	648	0.88
工業プロセス	342	342	-	1.13
廃棄物	119	93	26	1.07
吸収源対策	-	-28	28	-
二酸化炭素 計	8,185	6,049	2,136	0.93
メタン	130	92	37	0.58
一酸化二窒素	145	110	35	0.93
代替フロン	402	278	123	1.77
その他ガス 計	676	481	195	1.11
温室効果ガス 計	8,861	6,530	2,331	0.94

エネルギー転換部門 ... 電気事業者とガス事業者の自家消費に伴う排出

産業部門 ... 農林水産業、鉱業、建設業、製造業におけるエネルギー消費に伴う排出

運輸部門 ... 自動車、鉄道、国内船舶でのエネルギー消費に伴う排出

民生部門 ... 家庭、事務所でのエネルギー消費に伴う排出

工業プロセス ... セメント製造の際の石灰石の消費に伴う排出

廃棄物 ... 廃棄物の焼却に伴う排出

二酸化炭素の目標削減量は2,136千t-Cと大きく、産業部門、運輸部門、民生部門で相当厳しい対策が必要となっています。以下に、部門別目標削減量の内訳と、目標削減量を達成するための部門別対策を示します。

① 産業部門における目標削減量

部門	目標削減量	対策内容
農林水産業、鉱業、建設業	0.6千t-C	<ul style="list-style-type: none"> ・生産効率の向上（熱管理、熱源設備、電力利用設備） ・廃棄物のリサイクル ・省エネ設備の導入
製造業	809.1千t-C	
合計	809.6千t-C	

② 運輸部門における目標削減量

部門	目標削減量	具体的対策	対策内容	
自動車	乗用車	296.7千t-C	道路網の整備 <ul style="list-style-type: none"> ・道路ネットワークの形成 ・渋滞対策の推進 ・総合交通対策の推進 低公害車等の普及促進 <ul style="list-style-type: none"> ・行政の率先導入 ・助成制度の活用 エコドライブの推進 <ul style="list-style-type: none"> ・アイドリングストップ ・タイヤ空気圧の適正化 	
	バス	1.7千t-C		低公害型バスの普及
	貨物車	225.1千t-C		輸送効率の向上 鉄道・海運利用
	特殊車	21.9千t-C		低公害車等の普及
	自動車計	545.4千t-C		
鉄道	2.3千t-C	車両の低公害化		
国内船舶	8.2千t-C	港湾の整備 適正馬力の推進		
合計	555.9千t-C			

③ 民生部門における目標削減量

部門	目標削減量	具体的対策	
家庭系	電気	276.1千t-C	<ul style="list-style-type: none"> ・省エネ機器の購入 ・住宅の断熱化 ・自然エネルギーの利用 ・ライフスタイルの変更
	都市ガス	20.8千t-C	
	LPガス	27.0千t-C	
	灯油	26.6千t-C	
	家庭系合計	350.5千t-C	
業務系	電気	276.1千t-C	<ul style="list-style-type: none"> ・省エネ機器の購入 ・建築物の断熱化及び省エネ化 ・ISO14001の認証取得 ・行政の率先実行
	都市ガス	6.6千t-C	
	LPガス	6.6千t-C	
	灯油	0.6千t-C	
	重油類	7.2千t-C	
	業務系合計	297.0千t-C	
合計	647.5千t-C		

④ 廃棄物における目標削減量

部門	目標削減量	具体的対策
一般廃棄物	12.2 千 t-C	<ul style="list-style-type: none"> ・ リサイクルの推進 ・ 発生抑制
産業廃棄物	13.4 千 t-C	
合計	25.6 千 t-C	

⑤ 吸収源における目標削減量

部門	目標削減量	具体的対策
吸収源対策	28.2 千 t-C	<ul style="list-style-type: none"> ・ 森林の保全、整備 ・ 持続可能な森林経営の確立 ・ 木材の社会ストック量の拡大